

# 静岡市における環境的に持続可能な交通(EST)モデル事業

テーマ 『快適なモビリティ都市の実現に向けた自然環境にやさしい交通体系の整備』

基本方針：人を中心とした、自然環境への負荷の少ない都市交通への転換

その実現に向け、交通容量拡大策やマルチモーダル施策、交通需要マネジメントにより、移動時間20分エリアの拡大、公共交通利用への転換を図っていく。

## 目標

平成19～21年度の3ヶ年で、設定エリアでのCO2排出量を約13,100t-CO2(5.5%)削減(対基準比)

## 交通容量拡大策

### 【道路整備事業】

- ・国道1号静岡BP昭府立体(葵区)
- ・国道1号静岡BP4車線化(葵区、清水区)
- ・国道150号清水BP(清水区)
- ・(市)丸子池田線(駿河区丸子6)
- ・静岡下島線(駿河区稲川)
- ・丸子池田線(駿河区丸子2)
- ・駒形井宮線(葵区)
- ・日の出町押切線(清水区押切)
- ・静岡下島線(駿河区石田)
- ・宮前岳美線(葵区)
- ・大和町梅ヶ谷線(清水区)
- ・蒲原駅南北線(清水区)
- ・(一)駒越富士見線(清水区)
- ・(市)中島36号線(駿河区)
- ・(市)中島37号線(駿河区)
- ・(市)静岡下島線(駿河区下島)
- ・丸子池田線(駿河区中田)
- ・辻町北脇線(清水区)
- ・静岡駅賤機線(葵区)

## 交通需要マネジメント

- ・オムニバスタウン計画シンポジウム
- ・教育的施策の実施
- ・環境にやさしい交通への普及啓発活動



教育的施策の実施

## 施策内容

## その他

- ・低公害車の導入・利用促進
- ・バス事業者による環境保全への取組施策

## マルチモーダル施策

- ・静岡駅北口広場整備
- ・バス停留所のハイグレード化
- ・バスロケーションシステムの導入
- ・ICカードの導入
- ・ワンステップ・ノンステップバスの導入
- ・サイクルシェアリング



バスICカードの導入



静岡市位置図